慶熙(キョンヒ)サイバー大学校 グローバル自律学部

新入生・編入生 Q&A

日本にお住まいの方のための入学ガイド

2027年1学期入学 | 全55問 | 100%オンライン

CONTENTS

01 入学資格および対象
02 韓国語の実力および入学準備
03 授業環境および学習の可能性
04 学費および奨学制度
05 学事制度および課程
06 提出書類および志願手続き
07 推薦関連

01 入学資格および対象

Q Q1-1 日本の通信制大学に在学中の場合、同時に在学することは可能ですか?

A はい、可能です。慶熙サイバー大学校は他大学への複数志願および二重登録(二重学籍)を許可しています。ただし、日本の通信制大学側でも二重学籍を許可しているかを、当該大学に別途確認する必要があります。

Q Q1-2 韓国語ができない在日外国人にも志願資格はありますか?(学費優遇の適用は可能か)

A 志願資格はあります。グローバル自律学部は、移住背景を持つ方(結婚移民者、帰化者、外国人、移住背景家庭の子女など)が新入生として志願することができ、在日外国人もこれに該当します。

韓国語に不安がある方のために、2つの入学経路があります。ご自身の韓国語レベルと学習計画に合わせて選択できます。

	方法1:入学前にステップアップ課程を受講	方法2:入学後にステップアップ課程を受講
内容	入学前に韓国語センターの「ステップアップ課程」を受講し、TOPIK 3級レベルの基礎力を確保してから入学する	先に入学し、「大学韓国語」などで基礎力を養いながら、休暇期間に「ステップアップ課程」を履修する
メリット	講義の理解度や課題遂行能力を事前に身につけられ、入学直後の学業負担が少なくなる	学位課程をすぐに始めながら、不足している韓国語力を補える
特典	グローバル自律学部の入学予定者として広報物制作に参加する場合、ステップアップ課程の奨学金100%適用が可能	在学生として受講する際に奨学金が支援され、最大6単位まで単位認定。卒業要件の充足に有利

Q Q1-3 韓国居住者も入学可能ですか?(学費優遇の適用は可能か)

A はい、韓国居住者もグローバル自律学部への入学が可能です。2025学年度のグローバル自律学部在学生のうち、約81%が韓国居住者です。移住背景の要件を満たせば、グローバル奨学などの同一の学費優遇が適用されます。

Q1-4 外国籍ですが、「一般選考」と「外国人特別選考」のどちらで出願すればよいですか?

A 外国籍の方でも一般選考で出願でき、手続き上の問題はありません。「両親ともに外国人である外国人」特別選考では、本人のパスポートに加えて、両親のパスポートや親子関係を証明する書類(日本の場合は戸籍謄本など)の追加提出が必要になるため、**一般選考での出願をおすすめしています。**

誤って外国人特別選考で出願してしまった場合は、一般選考で出願し直すことができます(Q6-8参照)。

Q1-5 在日韓国人(韓国籍)ですが、グローバル自律学部に出願できますか?

A グローバル自律学部は外国人および移住背景家庭(帰化者など)向けに設置された学部のため、韓国籍の方向けの提出書類は特に定められていません。ただし、日本で生まれ現在まで日本に居住していることを証明できる公的書類を提出し、入学が認められた事例があります(2026学年度秋学期:①日本の住民票、②特別永住者証明書〔表・裏〕を提出)。

個別の判断となるため、出願前に必ず問い合わせ窓口へご相談ください。なお、出願書は「外国人」として作成します(韓国人として作成すると、韓国の携帯電話番号の登録が必要になるため)。

02 韓国語の実力および入学準備

Q Q2-1 TOPIK 3級レベルが必須ですか?ステップアップ課程で代替可能ですか?

A 「両親ともに外国人である外国人」特別選考の場合、原則としてTOPIK 3級以上が要求されますが、以下のような代替経路があります。

TOPIKの状況	代替経路
TOPIK 2級以下の所持者	入学後1年間、大学が指定する6科目の韓国語研修を履修(合格者発表および登録以降から履修可能)
TOPIK未所持者	修学能力評価(韓国語で作成・進行される自己紹介書および人性検査、50点以上)に応じて合格可能

Q2-2 ステップアップ課程の受講料および支援範囲はどのようになっていますか?

A ステップアップ課程は、韓国語コミュニケーション能力を強化するためのレベル別プログラムです。

ポイント 「ステップアップ課程」は韓国語名で「ディディムドル(디딤돌)課程」とも呼ばれます。本Q&A内の「ステップアップ課程」「ステップアップコース」「ディディムドル課程」はすべて同じ課程です。

区分	内容
科目構成	コミュニケーション韓国語1(読み書き)、2(聞き話し)、3(語彙と文法)
期間・形式	単位が認められる正規の教育課程。15週間、中間試験・期末試験あり
受講科目数・単位認定	最大3科目まで受講可。単位認定は最大2科目6単位まで(一般選択単位)。修了後、グローバル自律学部が単位認定手続きを一括サポート
申込方法	慶熙サイバー大学ホームページ(グローバル自律学部の掲示板)の公示から申込。募集時点で在籍者でない方(入学予定者など)には案内メールが届かないため、ご自身で公示を確認
募集・開講時期	**夏休み・冬休み期間**。途中からの参加は不可
受講料(一般)	100%
受講料(グローバル自律学部生)	今冬のディディムドル課程までは期間限定で100%奨学金を支給(無料で受講可)。それ以降の課程は変更される場合があるため、その時期に要確認

Q2-3 入学前にTOPIK試験を必ず受けなければなりませんか?

A

いいえ、必須ではありません。TOPIK未所持者も修学能力評価(自己紹介書および人性検査)を通じて合格可能です。ただし、入学後の奨学優遇があるため、受験を推奨します。

- TOPIK奨学:卒業前にTOPIK 4級以上を取得した場合に1回支給
- KHCU-LEAP奨学:受験料を最大50%支援

受験料の支援は、受験前に申請するのではなく、**受験後に所定の級以上を取得した場合に証明資料を提出して申請**する仕組みです。詳細は大学の公示(https://www.khcu.ac.kr/notice/detail.do?seq=200363619)をご確認ください。

Q2-4 TOPIK 2級レベルでも志願可能ですか?

A

はい、可能です。TOPIK 2級以下の所持者は、入学後1年間、大学が指定する6科目の韓国語研修の履修が必須です。

グローバル自律学部の1年生の課程には、「大学韓国語-読み書き」「大学韓国語-聞き話し」など韓国語力強化の科目が含まれています。ただし、TOPIK 3級以上のレベルがあると、より円滑に学業を続けられます。

Q2-5 慶熙サイバー大学への入学は、初心者でも可能ですか?

A

初心者の方でも入学は可能ですが、授業は韓国語で行われるため、最低でもTOPIK 3級程度の実力を備えることを推奨しています。ただし、入学前後に提供される「ステップアップ課程(ディディムドル課程)」を誠実に履修すれば、十分に挑戦していただけます。

Q2-6 すべての講義や課題を韓国語でこなせるだけの実力があるか不安です。

A

グローバル自律学部は、移住背景を持つ学習者のために特化した学部です。各学期に「大学韓国語」の科目があり、多言語の講義ノートや字幕などの学習補助資料が提供されるため、過度に心配する必要はありません。また、AIを活用してレポート作成の補助を受け、その活用記録を提出するなど、韓国語を補う学習方法も多様化しています。

Q2-7 入学前の「ステップアップコース」の進行方式と受講料はどのくらいですか?

A ステップアップコース(ディディムドル課程)は、韓国語センターがオンラインで実施する基礎韓国語課程です。最大6単位まで単位として認められ、現在、今冬のディディムドル課程までは期間限定で100%奨学金が支給されているため、無料で受講できます(ただし、グローバル奨学金で入学する場合、学部およびディディムドル課程に関する広報物2件の制作が要請されます)。それ以降の課程については変更される場合があるため、その時期にご確認ください。進行方式の詳細はQ2-2をご覧ください。

Q2-8 入学前に勉強しておくと良い学習方法やおすすめのコンテンツ(例:YouTube講義)はありますか?

A YouTubeの「慶熙サイバー大学韓国語センター」チャンネル、「K-MOOC」、「KOCW(大学公開講義)」、「仁川eベウム(学び)キャンパス」にあるグローバル自律学部の科目講義を事前に視聴することをおすすめします。また、インフルエンサーの「サイ先生」との協力により、学部の科目を事前に把握できる学習資料の準備も進めています。

03 授業環境および学習の可能性

Q Q3-1 iPadなどで授業の受講は可能ですか?(スマートフォンだけでも可能か)

A 授業の受講は可能です。ただし、試験はPCが必要です。

	授業の受講	試験の受験
PC・ノートPC	○	○(必須)
タブレット(iPadなど)	○	×
スマートフォン	○	×
備考	様々なデバイスに最適化されたスマートキャンパスで、いつでもどこでも学習可能	不正行為防止と安定した受験環境のため、必ずPCで受験

ポイント 普段の授業はモバイル・タブレットで受講しても、中間試験・期末試験の期間にはPC(デスクトップまたはノートパソコン)を必ず準備してください。

Q Q3-2 パソコンやオンラインシステムに慣れていなくても学業を進めることができますか?

A はい、可能です。入学から卒業まで全課程が100%オンラインで運営されており、以下のような支援体制があります。

- 先輩メンターによる学業生活支援
- ワンストップ統合支援組織:入学・学事・生活など総合相談
- 指導教授制:1年生はグローバル自律学部の指導教授が担当
- 24時間多言語AIチャットボット相談(韓国語、日本語など)
- 多言語ホームページ(7言語+Google翻訳で約160言語に対応)

Q Q3-3 受講に必要な最低限のインターネット環境はどのようなものですか?

A 募集要項に最低スペックは明示されていませんが、YouTubeを視聴できる程度のインターネット環境であれば十分です。

学事管理には認証書(金融認証書、Naver認証書、汎用共同認証書など)の使用が義務化されていますが、海外在学生は「共同認証書猶予申請書」を提出すれば、IDとパスワードでログインできます。

Q Q3-4 課題および提出物の負担はどの程度ですか?(授業の難易度を含む)

A **2025学年度(※日付要確認)**のグローバル自律学部受講生の講義評価平均点は90.38点(100点満点)で、授業満足度は高い方です。講義は移住背景を持つ成人学習者に配慮して設計されており、多言語字幕と多言語講義ノートが提供されます。

> **要確認** 講義評価平均(90.38点)は2025学年度の数値です。最新値があれば差し替えてください。

各科目の評価構成はシラバスで告知されます。以下はグローバル自律学部1年生10科目の評価配分(参考)です。

1年生1学期(5科目)

科目名	討論・資料室	レポート・課題	中間試験	期末試験	クイズ・QNA	出席・参加	計
専攻探索と学習戦略	10%		35%(代替レポート)	35%(代替レポート)		20%	100%
大学韓国語-読み書き		30%	25%	25%	10%	10%	100%
韓国社会と大学理解		20%	30%	20%	20%	10%	100%
就職・創業のための進路設計	10%	30%	20%	20%	10%	10%	100%
K-医療(西洋医学・韓方)の理解			40%(代替レポート)	40%		20%	100%

1年生2学期(5科目)

科目名	討論・資料室	レポート・課題	中間試験	期末試験	クイズ・QNA	出席・参加	その他・セミナー	計
自己探索と世界市民	20%		25%	25%	10%	10%	10%	100%
大学韓国語-聞き話し		10%	30%	30%	15%	10%	5%	100%
多様性理解とグローバル・リーダーシップ	討論5%・資料室5%	20%	30%	30%		10%		100%

科目名	討論・資料室	レポート・課題	中間試験	期末試験	クイズ・QNA	出席・参加	その他・セミナー	計
韓国経済と金融の理解			45%	45%		10%		100%
未来職業とAI		70%			10%	20%		100%

ポイント 評価配分は担当教授や運営方針により学期ごとに変わる場合があります。毎学期、授業開始時にLMSのシラバスを確認してください。

Q Q3-5 仕事と並行して学業を遂行することは可能ですか?

A はい、可能です。100%オンライン授業のため、時間・場所の制約なく受講できます。多くの学生が仕事と並行して学業を続けており、外国人学生も同様です。

Q Q3-6 60代の学習者でも無理なく受講可能ですか?

A はい、可能です。年齢制限はなく、会社員、専業主婦、再教育対象者など様々な年齢層の学習者が在学しており、60〜70代の学習者もかなり多いです。

Q Q3-7 自宅でMacを使用しています。Macでは試験を受けることができませんか?

A 講義の受講はMacでも問題ありません。ただし、試験の受験や課題提出時には、セキュリティプログラムやシステム環境によってエラーが発生する場合があるため、重要な試験や課題提出ではできるだけ**Windows環境のPC**を使用することを推奨します。

Macを使う場合は、Safariよりも**Chromeブラウザ**が安定しています。試験期間前に「模擬テスト」を受けられる期間があるので、Mac環境で問題がないか必ず事前に確認してください。

04 学費および奨学制度

Q Q4-1 学費1年免除後、途中で自主退学する場合、不利益や負担はありますか?

A 現在のところ不利益はありません。ただし、グローバル自律学部は学位取得にとどまらず、グローバルな力量を身につける過程です。産学協力奨学の終了後も50%の学費免除を受けながら学習を続けることをおすすめします。

Q Q4-2 1年免除後の登録金は他の一般的な通信制大学と同程度ですか?

A 慶熙サイバー大学校の登録金は以下のとおりです。

区分	金額	グローバル奨学(50%減免)適用時
単位あたり授業料	84,000ウォン	42,000ウォン
実入学費用(入学時1回)	99,000ウォン	—
12単位(4科目)	1,008,000ウォン	504,000ウォン
15単位(5科目)	1,260,000ウォン	630,000ウォン
18単位(6科目)	1,512,000ウォン	756,000ウォン

グローバル奨学(50%減免)を適用した場合の負担は、韓国国内の他のサイバー大学と同等かそれ以下の水準です。協約奨学(100%)の学生は、教育革新事業期間(〜2027年2月)に限り、1年生のあいだ100%奨学を受けられます。

Q Q4-3 今後の学期(2027年以降)も同一の奨学優遇が適用されますか?

A グローバル奨学は「卒業時まで学期ごとの授業料50%減免」と規定されており、正規学期のあいだは継続して適用されます。ただし、受給を維持するには直前学期の平均評点2.3以上が必要です。

奨学の種類	減免内容
グローバル奨学(一般)	毎学期50%減免(卒業時まで)
グローバル協約奨学(協約機関の推薦)	最初の2学期100%減免+残りの学期50%減免

Q Q4-4 登録金以外の追加費用(教材費など)は発生しますか?

A グローバル自律学部には別途の教材費はありません。講義ノートは無料でダウンロードできます(製本して受け取りたい場合は印刷費がかかる場合があります)。一部の参考図書や実習教材は個別購入が必要な場合があるため、入学後にシラバスを確認するか、各科目の教授にお問い合わせください。

Q Q4-5 4年以上長く在籍しても、2年目以降の登録金減免は引き続き適用されますか?

A 奨学はすべて正規学期にのみ支給するのが原則です。グローバル奨学は「卒業時まで」と明示されているため、正規修学年限(4年・8学期)以内であれば継続して適用されます。正規修学年限を超えた場合は適用されない場合があります。

Q Q4-6 4年で卒業するのではなく、生涯学習のように長い期間をかけて勉強することも可能ですか?その場合も学費の特典は受けられますか?

A ご自身の状況に合わせて学習速度を調節しながら勉強できます。ただし、期間を無期限に延ばせるわけではないため、大学の学事規定を考慮する必要があります。

項目	内容
学習期間	休学は通算で最大3年(6学期)まで可能(病気休学を除く)。全科目履修後も、最大2年(4学期)まで卒業猶予が可能
学費の特典	移住背景を持つ学習者向けの奨学金は8学期分。直前学期の平均評点(GPA)2.3以上が条件のため、ゆっくり学ぶ場合も成績管理が重要

05 学事制度および課程

Q Q5-1 日本の4年制大学卒業者の編入は可能ですか?(1年生のみグローバル自律学部に在学した後、3年生編入など)

A 日本の4年制大学卒業者は、一般選考または学士編入(3年生編入)選考で志願できます。海外の4年制大学で2年以上修了した方(卒業基準単位の1/2以上取得が原則)も3年生編入が可能です。ただし、日本の専門学校出身者は編入学できません。

ポイント グローバル自律学部は新入(1年生)としてのみ志願できる専攻自律選択(無専攻)学部です。「グローバル自律学部1年生→3年生編入」のような経路は取れず、1年生から始めて2年生で主専攻を選ぶ「1+3」構造で進みます。

Q5-2 4年は負担なのですが、短期課程または一部の課程のみ受講可能ですか?

はい、時間制登録生制度があります。

項目	内容
志願資格	高等学校卒業者または同等以上の学力認定者
費用	単位あたり84,000ウォン(選考料免除)
受講上限	毎学期24単位、年間42単位まで
単位の扱い	単位銀行制の単位として認定(国家生涯教育振興院)

このほか、ナノディグリー(小単位専攻)課程として「韓国語コミュニケーション専門家課程」「韓国の職業および進路理解課程」など、4科目12単位の短期履修も可能です。グローバル自律学部以外の学部への2年生・3年生編入も可能です。

Q5-3 入学試験またはレベルテストはありますか?

筆記の入学試験はありません。選考は以下のとおりです。

選考要素	配点	内容
自己紹介書	80点	50字以上、1,200字以内で作成
人性検査	20点	客観式50問程度(はい/いいえ選択)、40分以内に受験
合格基準	—	選考要素の総点の50%以上

Q5-4 4年以内に卒業が困難な場合、最大在学可能期間は?

最大在学期間は明示されていませんが、卒業単位140単位を満たすまで在学できます。複数専攻のために1年程度延長する学生もいます。休学・再入学などの学事運営は学則に従い、仕事と学習を両立する学習者のために柔軟に運用されています。詳細は入学後に学部へお問い合わせください(休学・卒業猶予の上限はQ4-6参照)。

Q5-5 グローバル自律学部の必修10科目を未履修の場合、卒業可能ですか?

A

グローバル自律学部の学事構造は以下のとおりです。

学年	内容
1年生(1年間)	グローバル自律学部で35単位以上を履修 → 重点専攻を選択
2〜4年生(3年間)	選択した学部(学科)の教育課程を履修

1年生の科目は教養単位として認定されます。35単位を満たせないと2年生での専攻選択が難しくなるため、1年生の科目履修が重要です。韓国語力が不足している場合は、ステップアップ課程の単位(最大6単位)で補うことができます。

4年(8学期)で卒業するための単位計画(1科目=3単位、卒業要件140単位)

学年	1学期	2学期	年間合計
1年生	6科目(18単位)	6科目(18単位)	12科目(36単位)
2年生	6科目(18単位)	6科目(18単位)	12科目(36単位)
3年生	6科目(18単位)	6科目(18単位)	12科目(36単位)
4年生	6科目(18単位)	6科目(18単位)	12科目(36単位)
合計			**48科目(144単位)**

- 1年生の1・2学期は、グローバル自律学部の5科目+教養1科目を受講
- 合計48科目・144単位で、卒業要件の140単位を4単位上回って充足
- 1年生の履修が36単位となり、2年生の主専攻選択基準(35単位)を満たす

ポイント 授業が難しい場合は、ステップアップ課程を並行すると、韓国語力の強化と単位確保を同時に進められます。

Q Q5-6 グローバル自律学部に入学後、専攻を選択せずに様々な科目を履修することも可能ですか?

A グローバル自律学部は「1+3教育モデル」で運営されています。1年生は「無専攻」で入学し、韓国語の実力を高めながら多様な基礎科目を幅広く探索できます。2年生に進級する際には必ず専攻を一つ選択し、2〜4年生は専攻科目を履修します。専攻選択後も、他学科の講義を「他専攻・教養」科目として自由に履修できるため、生涯学習として様々な分野を学ぶこともできます。

Q Q5-7 グローバル自律学部の1年生の時に、定められた科目以外の科目を履修することもできますか?

A はい、可能です。関心に応じて他学科の科目や教養科目を選択して履修できます。ただし、1年生の科目は韓国語の実力を体系的に積み上げ、韓国社会や大学生活に素早く適応するための基礎課程です。2年生からの専攻進入をスムーズにするためにも、学部が推奨する基礎科目を優先的に履修したうえで、他の科目を探索することを強くおすすめします。

Q Q5-8 グローバル自律学部の1年生の時に、ステップアップ課程を同時に受講できますか?学習負担が大きすぎませんか?

A ステップアップ課程は長期休暇期間に運営されるため、1年生の正規学期の授業と期間が重ならず、無理なく並行できます。履修した内容は最大6単位まで正規単位として認められるため、休暇中に単位を取得しておけば、正規学期に履修すべき科目数を減らし、全体の学習負担を軽くできます。

Q Q5-9 進級に必要な最低単位は何単位ですか?

A 35単位です(卒業に必要な140単位を4年で割った数)。1科目あたり基本3単位のため、1年間で12科目36単位の履修が目安になります。

Q5-10 韓国語教員2級の資格を取得できますか?

A 韓国語教員資格に関する課程は韓国語文化学部で扱っています。詳細は韓国語文化学部(https://www.khcu.ac.kr/korean/)へ直接お問い合わせください。

Q5-11 翻訳の授業はありますか?

A 日本語学科に「日本語通訳翻訳練習」科目があります。韓国語を日本語に翻訳することを中心とした授業で、日本人の学生も受講しています。2年次からは、日本語学科を主専攻にしなくても受講できます。詳細は日本語学科のホームページ(https://www.khcu.ac.kr/sub/tab.do?MENU_SEQ=2362&TAB_SEQ=2365)でご確認ください。

06 提出書類および志願手続き

Q6-1 提出書類として大学卒業証明書と成績証明書を提出してもよいですか?

A グローバル自律学部は新入生としてのみ志願できるため、**高等学校卒業証明書が必須**です。新入生としての出願では、成績証明書は不要です。

区分	必要書類
新入(1年生)	高等学校卒業証明書(必須)
編入(2・3年生)	前籍大学(2年制・4年制)の卒業証明書+成績証明書
学士編入(3年生)	4年制大学の卒業証明書+成績証明書

大学を卒業している方も、高校の卒業証明書を提出してください。出願書の学校情報欄にも、提出する卒業証明書に対応する高校の情報を入力します(学校のメールアドレスがない場合は「N/A」と入力)。

Q6-2 高等学校卒業証明書の提出は必須ですか?

新入(グローバル自律学部を含む)志願者は、高校卒業証明書が必須です。編入学の場合は前籍大学の書類で代替できます。海外の高校卒業者は、以下の書類も必要です。

- 学歴認定確認書:日本はハーグ条約加盟国のため、アポスティーユ
- 学籍照会同意書:出願書の作成時に作成
- 外国学校資格審査申請書:入学支援センターのホームページから様式をダウンロードし、作成後に出願画面へアップロード

Q6-3 卒業証明書を結婚後の名前(英文)で発行してもらい提出する場合、別途書類は不要ですか?

卒業証明書上の名前と出願書上の名前が一致していれば、原則として追加書類は不要です。ただし、パスポートなどの身元確認書類とも名前が一致している必要があり、異なる場合は追加の確認書類が求められることがあります。

Q6-4 結婚前の名前の書類を提出する場合、追加書類が必要ですか?

結婚前の名前と現在の名前が異なる場合、同一人物であることを証明する書類(婚姻関係証明書、基本証明書、改名確認書など)が追加で求められる場合があります。正確な確認のため、入学チーム(02-959-0000)へ事前にお問い合わせください。

日本の書類で証明する場合は、**戸籍謄本・戸籍抄本のどちらでも構いません。**以下の3点がすべて確認できる公的書類であれば提出できます。日本語の書類には、英語または韓国語の翻訳公証本も必要です。

- 結婚前の姓を含む氏名
- 姓が変更された事実
- 現在の氏名

Q6-5 学籍照会同意書は別途提出ですか、それとも志願書に含まれていますか?

A 別途の提出書類です。入学支援センターのホームページ(https://go.khcu.ac.kr)の[マイ願書管理]→[提出書類]→[学籍照会同意書]で作成できます。

学籍照会同意書の画面が表示されず入力できない場合は、出願書で高校の区分を「国内(=韓国)の高校」と誤って選択している可能性があります。問い合わせ窓口に連絡し、区分を変更してもらってください。

Q6-6 アポスティーユをPDFで提出する必要がありますか、それとも原本を送る必要がありますか?

A **高校卒業証明書とアポスティーユは、必ず原本を郵送してください**(PDFやメール添付での提出は不可)。韓国国内大学の証明書類に限り、オンライン提出が可能です。

- 英語以外の外国語の書類:翻訳公証を1部ずつ追加提出
- 中国所在の学校出身者:学歴認定確認書を必ず提出(アポスティーユ不可)
- 私立高校の卒業証明書は、そのままでは公文書として扱われずアポスティーユを取得できません。まず公証役場で認証を受けてから、アポスティーユを取得してください
- アポスティーユ取得時の宣言書は英語で作成し、署名は現在の氏名(英文)で行ってください(結婚などで氏名が変わっている場合も現在の氏名)
- 翻訳公証本の翻訳はご本人が行っても構いません。翻訳文について正式に公証を受けていれば認められます
- 卒業証明書を英文で発行してもらうと翻訳公証が不要になるため、英文での取得をおすすめします

Q Q6-7 書類が不備な状態でも、合格後に補完して提出することは可能ですか?

A 募集要項には以下のように明示されています。

> **ポイント** 「各種書類の未提出、遅延提出などによる学校行政上の処分(入学取消など)については、事後の書類提出やその他の方法で異議を申し立てることはできず、処分のすべての責任は志願者にある」

原則として不可ですが、やむを得ない場合は写しを先に提出し、原本を一定期間内に提出することが認められます。卒業予定者は、出願期間に卒業予定証明書を提出し、卒業後に必ず卒業証明書を追加提出してください。いずれの場合も、事前に入学チームへの問い合わせが必要です。

2026学年度秋学期の運用実績:出願締切までに①オンライン出願、②パスポート写しのアップロード、の2点は必ず完了してください。この2点が完了していれば、郵送書類(学歴書類の原本)は開講日まで受け付けられました。扱いは募集時期によって異なるため、発送予定日を添えて早めに問い合わせ窓口へご相談ください。

書類不備がある場合は補完の連絡がありますが、願書管理画面で各書類の状態(提出済み・不十分など)をご自身でも確認してください。学部側が提出する推薦書の反映待ちで「不十分」と表示される場合もあります。

Q Q6-8 志願書に学歴情報を誤って記入した場合の処理方法は?

A 出願期間内であれば、一時保存機能を使って修正できます。受付完了後は原則として訂正できないため、誤記載に気づいたら入学チーム(02-959-0000)へすぐにご連絡ください。

こんなとき	対応
選考区分を誤った	正しい区分で新たに出願し直し、新しい出願番号を担当部署へ知らせる。提出済みの書類は移行できるが、自己紹介書は引き継がれないため、事前に別ファイルへ保存しておく
学部を誤った	問い合わせ窓口へ連絡すると、学部変更用のフォームが案内される

Q6-9 入学金および登録金の納付手続きはどのようになりますか?

A 合格者発表後、定められた登録期間に入学支援センターのホームページで納付します。

項目	内容
納付金額	実入学費用99,000ウォン+基本授業料(12単位基準1,008,000ウォン) ※サイ韓留学の推薦者は基本授業料無料
登録期間	短期間のため要注意(2026学年度秋学期は3日間)。期限内に納付しないと合格が取り消される場合あり
納付方法	仮想口座(振込)、クレジットカード、リアルタイム口座振替。海外居住者は為替差があるためクレジットカード決済
利用できるカード	VISA、Mastercard、JCB、Diners(American Expressは不可。「未登録加盟店」と表示される)
追加授業料	受講申請で13単位以上を申請する場合に納付

- 海外発行のクレジットカードで支払う場合は、スマートフォンよりもPC(Chromeブラウザ推奨)での手続きが安定しています
- 決済画面が開かない・文字化けする場合は、ポップアップを許可したうえで、ChromeやMicrosoft Edgeなど別のブラウザ、シークレットモードでお試しください。Windowsでは、コントロールパネル→「時計と地域」→「地域」→「管理」タブ→「システム ロケールの変更」で「韓国語」を選択すると改善する場合があります
- 決済結果が反映されない場合は、二重決済を避けるため、再決済の前にカード会社の利用履歴を確認し、問い合わせ窓口へご連絡ください
- メール内のリンクからではなく、入学支援センターの公式ホームページから直接ログインして手続きしてください

Q6-10 書類の提出方法は?(郵送など)

訪問提出(持参)または書留郵便で提出できます。韓国国内大学の証明書類に限り、オンライン提出も可能です。

提出先	住所
日本語・韓国語表記	(02447)ソウル特別市東大門区慶熙大路26 慶熙サイバー大学校 入学・学生処 入学チーム(代表電話:02-959-0000)
英文表記(海外郵送用)	Kyung Hee Cyber University Admission Team, 26, Kyungheedae-ro, Dongdaemun-gu, Seoul 02447, REPUBLIC OF KOREA

パスポートの写し、外国学校資格審査申請書、学籍照会同意書などは、願書管理画面からオンラインで提出します。パスポートの写しは、顔写真・氏名・旅券番号が鮮明に読めれば、スマートフォンで撮影した画像でも構いません。

Q6-11 オンライン志願手続きについての日本語案内は提供されますか?

はい、入学支援手続きの日本語案内書があります。グローバル自律学部のホームページは多言語(日本語を含む7言語)で構築されており、Google翻訳にも対応しています。24時間多言語AIチャットボットでも日本語で問い合わせできます。

Q6-12 「3か月以内発行」の書類の基準は出願日ですか、志願書作成日ですか?

海外書類に限り、**願書受付開始日を基準に1年以内**に発行された書類を提出できます。志願書の作成日や提出日が基準ではないため、ご注意ください。

Q6-13 高校の卒業証明書、学力認証書類、翻訳公証本が必要とのことですが、それぞれ何を指しますか?原本を送る必要がありますか?書類の到着確認はいつ分かりますか?

書類	内容
卒業証明書	学校が発行した書類
学力認証書類	その書類が公文書であることを国が認証する手続き(アポスティーユ/領事確認)。卒業証明書とは別の書類で、日本では外務省などで取得。日本はハーグ条約加盟国のため、アポスティーユを取得(私立高校は先に公証役場での認証が必要。Q6-6参照)
翻訳公証	韓国語・英語以外の書類を翻訳し、公証を受けたもの。韓国語・英語以外のすべての書類について各1部必要

卒業証明書を含むすべての書類は、願書受付開始日を基準に1年以内に発行された原本を提出してください。書類の到着は、出願後に確認できます。

Q6-14 ホームページで質問した際の回答が文字化けして読めませんでした。どうすればよいですか?

A

システム設定やブラウザ環境によって稀に発生する問題です。グローバル自律学部(khcu.japan.open@gmail.com)または入学相談センター(ipsi@khcu.ac.kr)へご連絡いただければ、PDFやメールで回答を再送します。

Q6-15 卒業証明書の氏名のローマ字表記が、パスポートや戸籍謄本の翻訳と一文字違います。問題ありませんか?

A 同一人物であることを説明できれば問題ありません。卒業時期が古い方ほど、表記の違いが生じやすくなっています。

	訓令式	ヘボン式
主な用途	日本国内の公的文書、学校教育	パスポート、駅名・道路標識など
表記例	si・ti・tu・zi・sya(例:MATUI)	shi・chi・tsu・ji・sha(例:MATSUI)

表記の違いがある場合は、事前に問い合わせ窓口へご相談ください。文化庁の告示ページ(https://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/sisaku/joho/joho/kijun/naikaku/roma/index2.html)とその翻訳を担当者へ送って説明し、認められた事例があります(2026年度以降はヘボン式を用いる旨の閣議決定あり)。

Q6-16 出願後、願書管理画面にログインできません(「出願情報が一致しません」と表示されます)。

A 生年月日・氏名・パスワードを、出願時に登録したとおりの表記で入力してください。特に氏名は、英文のスペースや姓名の順序、漢字と英字の混在まで出願書と同じである必要があります。

パスワードを忘れた場合は、ログイン画面の再発行機能を使うと、登録メールアドレスに案内が届きます(迷惑メールフォルダもご確認ください)。それでも解決しない場合は、氏名・出願番号・画面のスクリーンショットを添えて問い合わせ窓口へご連絡ください。

Q Q6-17 出願書の入力や出願後の確認で、気をつける点はありますか?

- 電話番号に国番号(+81)を付ける必要はありません
- 出願番号が発行されていれば、出願申請は完了しています。願書管理画面で各書類の保存・提出状態を確認してください(保存だけでは提出確定にならない場合があります)
- 自己紹介書は再出願時に引き継がれないため、別ファイルにも保存しておいてください
- 合格発表は、入学支援センターのホームページの願書管理メニューから本人が直接確認します。事前の案内メールは合否通知ではありません
- システムエラーで問い合わせる際は、氏名、出願番号、発生日時、使用端末・OS・ブラウザ、エラーメッセージ、スクリーンショットを添えてください。カード番号や認証コードはメールに記載しないでください

07 推薦関連

Q Q7-1 サイ韓留学の推薦を受けるための基準と要求レベルは?

A サイ韓留学への申込時にサイ先生のYouTubeメンバーシップに加入しており、サイ韓留学所定の志願書を提出し、基準を満たしていると判断された方が対象です。志願書(エントリーフォーム)は、募集時期に合わせてサイ韓留学から案内します。

お問い合わせ先

入学相談
Tel. 02-959-0000
ipsi@khcu.ac.kr

グローバル自律学部
Tel. 02-3299-8723
khcu.japan.open@gmail.com

学生相談センター
Tel. 02-3299-8700

入学支援センター
go.khcu.ac.kr

(02447)ソウル特別市東大門区慶熙大路26 慶熙サイバー大学校 入学・学生処 入学チーム